

2023年4月11日

各位

住所 東京都港区港南二丁目15番3号
 会社名 NECキャピタルソリューション株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 菅沼 正明
 (コード番号:8793 東証プライム市場)
 問い合わせ先 コミュニケーション部長 児玉 誠一郎
 電話番号 03-6720-8400 (代表)

2023年3月期社会貢献活動のご報告

当社は、グループビジョン「お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー」のもと、事業活動そのものが社会価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済価値を創出し、社会と企業双方に共通の価値を生み出すCSV経営（Creating Shared Value = 共通価値の創造）に取り組んでいます。社会貢献活動は、社会課題解決に向けた社員のさらなる意識向上と当社のCSV経営をより確かなものとするため、グループ全体で推進しています。

NECグループの一員である当社は、独自の活動に加え、NEC Make-a-Difference Drive (MDD) (※1) に賛同し、地域社会に貢献する活動を行っています。

2023年3月期に実施した主な社会貢献活動は、下記の通りです。

記

1. 2023年3月期の主な活動

活動名	内容・寄贈先	テーマ	実績
マッチングギフト	① 日本赤十字社 「令和4年8月3日からの大雨災害義援金」 ② 国連 UNHCR 協会 「ウクライナ緊急事態」	「地域社会貢献」 「災害復興支援」 「国際交流」	① 392,190 円 ② 574,924 円 合計 967,114 円 (内、会社拠出額 483,557 円)
わくわく子どもの池プロジェクト (※2)	ビオトープ造成 オンライン授業	「地域社会貢献」 「環境」「教育」	3校 葛飾区立北野小学校 墨田区立押上小学校 大田区立中萩中小学校

リース終了 パソコンの寄贈	公益社団法人 リース事業協会 「リース終了パソコン 寄贈活動」	「地域社会貢献」	5 台
カレンダーの寄贈	港区社会福祉協議会 清瀬市社会福祉協議会	「地域社会貢献」	カレンダー・手帳 約 500 部
献血活動	日本赤十字社	「地域社会貢献」	17 名

2. NEC Make-a-Difference Drive (MDD) における活動

東北復興支援としてベルマーク（宮城県南三陸町）、国際交流支援として書き損じハガキ（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟）、使用済み切手（認定 NPO 法人地球の友と歩む会）、外国コイン（公益財団法人日本ユニセフ協会）、本（中央共同募金会）の寄付を継続して実施しました。

以 上

（※1）NEC Make-a-Difference Drive (MDD)

1999 年、NEC 創立 100 周年を機に、「できることから少しずつ / Think Globally, Act Locally」をスローガンに、NEC グループ社員のボランティア参加による地域企業市民活動として開始。NEC グループ社員が世界各地での企業市民活動を通して、地域社会の課題解決に貢献するとともに、社会志向のマインドを育み、企業価値を高めることを目的としている。

（※2）わくわく子どもの池プロジェクト：

従業員参加型の環境ボランティア活動。認定 NPO 法人アサザ基金の協力のもと、当社従業員を中心とするボランティアメンバーが、ビオトープ造成を希望する学校の児童・生徒への導入教育から子ども達と協力してビオトープ（生きものが棲める池等の場所）造成までを行っていく。

わくわく子どもの池プロジェクト情報発信サイト

<https://www.necap.co.jp/company/biotop/index.html>